

# 平成 26 年度(第 1 期)事業報告書

(平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

一般社団法人日欧青少年交流協会

## I 事業の状況

### 1 事業の成果

本協会の設立から 5 か月が経過し、引続き次期以降の活動に向けた活動基盤の構築に重点を置いた運営を行ってきました。具体的には、ワーキング・ホリデー(以下“WH”)制度の調査研究及び環境整備について関係官庁及び外国公館との協議を行い、同時にWH制度の普及及び促進に向けて海外大学や海外学生支援機関との意見交換や、国内のWH受入施設との折衝等を展開しました。また、青少年国際交流に貢献する公益事業を広範に展開するため、友好都市締結の支援・助言を行うべく当該事業に意欲ある自治体や団体との意見交換を行いました。

### 2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
WH制度の調査研究	国土交通省(観光庁)・外務省・文部科学省との協議	自 12 月 10 日 至 3 月 31 日	東京都	4 人	-
WH制度の環境整備	箱根町・箱根観光協会との協議	自 12 月 15 日 至 3 月 31 日	箱根町	3 人	18
	軽井沢町・軽井沢観光協会との協議	自 12 月 20 日 至 3 月 31 日	長野県	1 人	-
	香川県・県国際協会・県同友会との協議	自 3 月 1 日 至 3 月 31 日	高松市、小豆島	4 人	120
WH情報の提供・支援	協会ホームページの開設	自 12 月 10 日 至 12 月 20 日	東京都	2 人	375
WH制度の普及・促進	在日外国公館への協力要請	自 12 月 10 日 至 3 月 31 日	在日フランス大使館他	3 人	-
	海外大学との協議及び説明会の開催	自 12 月 10 日 至 3 月 31 日	英国・Oxford 大学他	5 人	-
	箱根町観光協会・宿泊施設との協議	自 12 月 10 日 至 3 月 31 日	小田原市	3 人	15
	神奈川県受入施設との協議	自 1 月 10 日 至 3 月 31 日	八王子市、藤沢市他	2 人	-
その他	友好都市提携協議の支援	自 12 月 10 日 至 3 月 31 日	八王子市・鎌倉市	4 人	30
	東京オリンピックのボランティア募集指定機関への認定に向けた協議	自 2 月 1 日 至 3 月 31 日	東京都	3 人	-

### 3 業務の適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

下記の各事項について、適正を確保するための体制を整備し理事会において承認させています。(1) 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための規定 (2) 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する規定 (3) 損失の危機の管理に関する規定 (4) 理事が監事に行う報告に関する規定、(5) その他法人法施行規則第 13 条第 1 項、第 2 項、第 4 項、第 14 条に規定する体制、(6) 理事の追加選任に関する事項、(7) 非営利型一般社団法人への移行に関する事項、その他。

#### 4 活動・経緯の概要

H25/11	監督官庁による当協会設立趣意の事前承認、及び定款の公証人認証を得て、神奈川法務局に一般社団法人として設立登記を行う	福田監事、他
H25/12	履歴事項全部証明謄本の発行を受けて協会代表印の登記を行い、みずほ銀行及びシティ・バンク銀行に普通預金口座の開設を完了。設立時財務諸表を国税務署に、設立届出書を神奈川県税事務所、箱根町に提出し協会設立を完了する。これを受けて、国際交流基金へ補助金申請作業を開始	福田理事長、他
	内閣府政策統括官(共生社会政策担当)、文部科学省国際統括官、国土交通省観光庁観光地域振興課長をそれぞれ訪問、協会設立の完了を報告し協会設立について報告する。法務省入国管理局を友常弁護士(協会設立時法律顧問)と訪問、WHについての留意事項を確認する	福田理事長、他
H26/1	箱根町議会議員勝俣きみよし氏と面談し、町政の外国人客受入支援体制及びWH支援体制について意見交換を行う。また、箱根富士屋ホテルその他、箱根地域の観光施設を訪問しWH参加者の受入について協議を行う	鈴木常務理事
	オックスフォード大学学生課の担当者と、WH参加者募集・選考についての協力を求め、詳細についての協議を開始することを確認。学生に対して個別説明会を開催	サリバン理事、他
	ハーバード大学、コロンビア大学の国際課の各担当者と、WHによる訪日機会拡大の協力を求め、詳細についての協議を開始	ソダノ理事、他
	在日スイス大使館の担当者と、スイス人青少年の日本招聘機会について意見交換を始め、今後も継続した協議を行う旨を確認した	タッキーニ顧問
H26/2	八王寺サンバンサン・ワインフェスティバル主催者の(有)バーゼル渡辺純社長と、姉妹都市提携及びWH受入について協議、また(一社)鬼ごっこ協会の音羽川才恵理事と意見交換	バックingham理事
	軽井沢町長及び長野県総務局国際交流室長と町政の外国人客受入支援体制及びWH受入支援体制について意見交換を行う	清水顧問、他
H26/3	箱根町観光協会理事長(箱根富士屋ホテル社長)を表敬訪問、WH受入について意見交換	福田理事長 鈴木常務理事、他
	香川県知事公室国際課長、香川県国際交流協会理事長、香川県経済同友会会長を表敬訪問、WH制度について意見交換	福田理事長 山口副理事長、他
	小豆島観光協会事務局長を訪問、WH受入について協力を要請	福田理事長 山口副理事長 上原常務理事、他
	(株)B i c社長とWH受入れ、湘南エリアでの活動イベントの開催支援等について協議(	バックingham理事
	長野県副知事とWH受入支援について申し入れる、また長野県青少年育成事業への参画を協議	清水顧問、他
	兵庫県国際交流協会から公益支援団体としての認定を受ける	山口副理事長、他
	東京オリンピック実行委員会事務局と大会ボランティアの募集参画(指定団体として)を協議	久保顧問 福田監事
	追加選任理事について変更登記申請を行う。法人異動申請(普通法人から非営利型法人への移行)を国税務署、神奈川県税事務所及び箱根町に提出準備、公益社団法人移行申請(第1期)の内閣総理大臣への提出準備を進捗させる。	福田理事長 山口副理事長、他

(上記の他、各理事及び顧問が個別に関係機関・団体と将来の協会活動指針の策定に向けた、面談・協議を行っています)

#### 5. 諸会議開催の状況

会務運営の為下記の通り会議を開催した

会議種別	回数
総 会	1
理 事 会	2
企画委員会	1 2

## Ⅱ 庶務の概要

### 1. 会員に関する事項

区 分	会 員		増 減
	平成 25 年 11 月時点	平成 26 年 3 月末	
正 会 員	4	25	21
一 般 会 員	3	31	28
賛 助 会 員	0	5	5
名 誉 会 員	0	5	5
合 計	7	66	59

### 2. 役員に関する事項(平成 26 年 3 月 31 日現在)

役 職	氏 名	住 所
理事長(代表理事)	福田 美幸	東京・世田谷区
副理事長(理事)	山口 喜美子	兵庫・神戸市
専務理事	上田 和子	埼玉・入間市
専務理事	山口 邦彦	兵庫・神戸市
常務理事	ロバール・ベルディエ	東京・港区
常務理事	鈴木 博之	神奈川・箱根町
常務理事	上原 勇作	香川・小豆島町
理 事	バッキングラム・由佳	神奈川・相模原市
理 事	久保 由紀	神奈川・川崎市
理 事	タッキーニ・友美	東京・文京区
理 事	神田 伊都子	埼玉・さいたま市
理 事	マローラ・サリバン	ロンドン、UK
理 事	上原 佐津子	香川・小豆島町
理 事	フランク・ソダノ	ボストン、USA
監 事	福田 美津夫	東京・世田谷区

### 3. 契約に関する事項

- 株式会社NTTコミュニケーションズ (サーバ貸与契約・ドメイン貸与契約)
- 株式会社みずほ銀行本店営業部 (当座預金口座開設契約)
- シティ・バンク銀行(株)丸の内支店 (普通預金口座開設契約)

## 付属明細書

特に記載すべき重要な事項はありません。

# 財 務 諸 表

平成 25 年 12 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

平成 26 年度(第 1 期)会計報告書

一般社団法人日欧青少年交流協会

平成 26 年 4 月 1 日

# 貸 借 対 照 表

平成26年3月31日現在

(単位： 円)

科 目	当年度	(前年度)	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金 預 金	303,000	-	303,000
未 収 金	0	-	-
仮 払 金	0	-	-
立 替 金	0	-	-
流 動 資 産 合 計	303,000	-	303,000
<b>2. 固定資産</b>			
①基本財産			
定期預金	9,200,000	-	9,200,000
基本財産合計	9,200,000	-	9,200,000
②特定資産			
特定資産合計	0	-	0
③その他固定資産			
什器備品	42,000	-	42,000
ソフトウェア他	422,000	-	422,000
その他固定資産合計	120,000	-	120,000
固定資産合計	584,000	-	584,000
資 産 合 計	10,087,000	-	10,087,000
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未 払 金	277,000	-	277,000
流 動 負 債 合 計	277,000	-	277,000
<b>2. 固定負債</b>			
固 定 負 債 合 計	0	-	0
負 債 合 計	277,000	-	277,000
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
指 定 正 味 財 産 合 計	0	-	0
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	9,810,000	-	9,810,000
(うち特定財産への充当額)	(9,810,000)	-	(9,810,000)
一 般 正 味 財 産 合 計	0	-	0
一 般 正 味 財 産 合 計	9,810,000	-	9,810,000
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	10,087,000	-	10,087,000

# 正味財産増減計算書

(平成25年12月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	(前年度)	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
①経常収益			
基本財産運用益	0		
基本財産受取利息	0	-	-
受取会費・入会金			
受取会費	0	-	-
受取賛助会費	0	-	-
受取寄附金			
基本財産受入	0	-	-
金銭外寄付行為受入	425,700	-	425,700
雑収入			
原稿料収入	319,000	-	319,000
<b>経常収益計</b>	744,700	-	744,700
<b>2. 経常費用</b>			
事業費支出			
会議費支出	45,500	-	45,500
旅費交通費支出	173,794	-	173,794
通信運搬費支出	8,930	-	8,930
印刷製本費支出	44,250	-	-
雑支出	7,300	-	7,300
管理費支出			
会議費支出	7,500	-	7,500
旅費交通費支出	29,720	-	29,720
租税公課支出	78,700	-	78,700
消耗品支出	49,800	-	49,800
印刷製本費支出	174,952	-	174,952
支払手数料支出	118,790	-	118,790
サーバー・ソフトウェア支出	425,700	-	-
雑支出	20,000	-	20,000
<b>経常費用計</b>	1,184,936	-	1,184,936
<b>当期経常増減額</b>	-440,236	0	-440,236
<b>1. 経常外増減の部</b>			
①経常外収益			
経常外収益計	0	-	0
②経常外費用			
経常外費用計	0	-	0
当期経常外財産増減額	0	-	0
一般正味財産期首残高	10,250,236	-	0
一般正味財産期末残高	9,810,000	-	0
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	-	0
指定正味財産期首残高	0	-	0
指定正味財産期末残高	0	-	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	9,810,000	-	0

平成26年度(第1期) 正味財産増減計算書内訳表

(平成25年12月1日から平成26年3月31日まで)

(単位: 円)

科 目	実施事業等会計		法人会計	合計
	公益事業	収益事業		
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1 経常増減の部</b>				
<b>① 経常収益</b>				
基本財産運用益				
基本財産利息	0	0	0	0
会費・入会金収入				
受取会費	0	0	0	0
受取賛助会費	0	0	0	0
受取寄附金				
受取寄附金	0	0	0	0
受取金銭外寄付	212,850	0	212,850	425,700
雑収益				
原稿料	119,000	0	200,000	319,000
助成金	0	0	0	0
経常収益計	331,850	0	412,850	744,700
<b>② 経常費用</b>				
事業費				
会議費	45,500			45,500
旅費交通費	173,794			173,794
通信運搬費	8,930			8,930
印刷製本費支出	44,250			44,250
雑費	7,300			7,300
管理費				
会議費			7,500	7,500
旅費交通費			29,720	29,720
租税公課			78,700	78,700
消耗品費			49,800	49,800
印刷製本費			174,952	174,952
支払手数料			118,790	118,790
サーバー・ソフトウェア支出			425,700	425,700
雑費			20,000	20,000
経常費用計	279,774		905,162	1,184,936
<b>当期経常増減額</b>	<b>52,076</b>	<b>0</b>	<b>(492,312)</b>	<b>(440,236)</b>
<b>2 経常外増減の部</b>				
① 経常外収益	0	0	0	0
② 経常外費用	0	0	70,000	70,000
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	52,076	0	-562,312	-510,236
一般正味財産期首残高		0		10,250,236
一般正味財産期末残高		0		9,740,000
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>		0		9,740,000

# 財 産 目 録

平成26年3月31日現在

(単位： 円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
普通預金 シティバンク銀行	200,000	
普通預金 みずほ銀行	93,000	
普通預金 ドイツ銀行	10,000	
未収金	0	
仮払金	0	
立替金	0	
保管保証金	0	
流 動 資 産 合 計		303,000
2 固定資産		
① 基本財産		
定期預金 シティバンク銀行	4,500,000	
定期預金 ドイツ銀行	4,700,000	
基 本 財 産 合 計	9,200,000	
② 特定資産		
特 定 資 産 合 計	0	
③ その他固定資産		
システム・ソフトウェア	422,000	
什器備品	42,000	
その他固定資産	120,000	
その他 固 定 資 産 合 計	584,000	
固 定 資 産 合 計		9,784,000
資 産 合 計		10,087,000
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金		
シティ・ビザ・カード	125,000	
ダイナース・カード	152,000	
未収金	0	
仮払金	0	
立替金	0	
保管保証金	0	
流 動 負 債 合 計		277,000
2 固定負債	0	
固 定 負 債 合 計		0
負 債 合 計		277,000
正 味 財 産		9,810,000



平成26年度(第1期) 資金収支計算書

平成25年12月1日～平成26年3月31日

一般社団法人日欧青少年交流協会

平成26年4月1日

# 平成26年度(第1期) 資金収支計算書

(平成25年12月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
基本財産運用収入			
基本財産利息収入	-	-	-
会費・入会金収入			
会 費 収 入	-	-	-
賛 助 会 費 収 入	-	-	-
寄附金収入			
基本財産収入		-	-
金銭外寄付行為受益	500,000	425,700	(74,300)
雑収入			
原稿料収入	400,000	319,000	(81,000)
助成金	-	-	-
事業活動収入計	900,000	744,700	(155,300)
<b>2. 事業活動支出</b>			
事業費支出			
会議費支出	30,000	45,500	(15,500)
旅費交通費支出	200,000	173,794	26,206
通信運搬費支出	30,000	8,930	21,070
印刷製本費支出	50,000	44,250	
雑支出	20,000	7,300	12,700
管理費支出			
会議費支出	50,000	7,500	42,500
旅費交通費支出	50,000	29,720	20,280
租税公課支出	70,000	78,700	(8,700)
消耗品支出	40,000	49,800	(9,800)
印刷製本費支出	150,000	174,952	(24,952)
支払手数料支出	120,000	118,790	1,210
サーバー・ソフトウェア支出	450,000	425,700	24,300
雑支出	50,000	20,000	30,000
事業活動支出計	1,310,000	1,184,936	125,064
<b>事業活動収支差額</b>	<b>-410,000</b>	<b>-440,236</b>	<b>-30,236</b>
<b>II 投資活動収支の部</b>			
1. 投資活動収入	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
<b>投資活動収支差額</b>	0	0	0
<b>III 財務活動収支の部</b>			
1. 財務活動収入	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
<b>財務活動収支差額</b>	0	0	0
<b>IV 予備費支出</b>			
当期収支差額	(410,000)	(440,236)	(30,236)
前期繰越収支差額	-	0	-
次期繰越収支差額	(410,000)	(440,236)	(30,236)